

2011年 集団研修「小農支援のための野菜栽培技術」閉講



2011年2月からJICA 筑波で実施されていた集団研修「小農支援のための野菜栽培技術」コースが11月11日に閉講式を迎えました。本年度は6カ国から7名の研修員が、9カ月にわたって日本の野菜栽培技術を習得しました。国際耕種からは長谷川と澤田が指導員として、彼らの研修指導にあたりました。

帰国後、彼らは普及員、研究員もしくは学校の先生として、日本で学んだ知識と技術をもって、自国で抱える問題の解決に取り組みます。わが社は今後とも連絡を取りながら、彼らの活躍を応援していきたいと考えています。



2011年 集団研修「小農支援のための野菜栽培技術」コースの仲間たち



Cosme (El Salvador)

Luis (El Salvador)

Akuila (Fuji)

Sinh (Laos)



Swe (Myanmar)



Sandesh (Nepal)



Taha (Tonga)

本年度の研修員はとても仲が良く、家族のようでした。またみんなとても明るく、いつも笑い声が絶えない実習は JICA 筑波でも評判でした

